



志高く  
心豊かに  
自らを鍛える生徒

# 入間野愛

狭山市立入間野中学校

生徒数 488名

令和5年度 2月号

TEL 04-2959-9311

## 学校評価(保護者アンケート)へのご協力、ありがとうございました

教育には「不易」と「流行」があります。「不易」とは、どんなに社会が変化しようとも「時代を超えて変わらない価値のあるもの」であり、一言でまとめれば、「確かな学力・豊かな心(人間性)・健やかな体」です。学校の教育活動においては、教職員の、教育に対する情熱や生徒たちへの愛情、関わりといったものも「不易」であると私は考えます。一方で「流行」とは、「時代や社会の変化とともに変えていく必要があるもの」です。例えば、教育DXの推進や新たな教育手法の広まり、多様化を踏まえた学校の対応の変化や「きまり・校則の見直し」などがそうです。

学校では、「不易」と「流行」を十分に見極め、「不易」を大切に受け継ぎつつ、社会の移り変わりや生徒たちの実態に即して教育活動を見直し、指導の改善を図っていく必要があります。過日、保護者の皆様にご協力いただきました学校評価(保護者アンケート)は、教育活動の改善を図るための貴重な“礎”となります。評価結果を教職員で分析し、今後の改善に生かしてまいりたいと思います。

なお、学校評価(教職員による自己評価)については、後日、本校のHP上でお知らせいたします。

※ 表内の数値は割合(%) ( )は昨年度

A: そう思う B: どちらかといえばそう思う C: どちらかといえばそう思わない D: そう思わない

質問事項	A	B	C	D	無答
《授業》 大切なことをわかりやすく教える授業が行われていますか。	23(26)	71	5	1	0
《人間関係づくり》 学校行事、学年・学級活動などを通して生徒の良い人間関係づくりが行われていますか。	42(43)	54	3	1	0
《基本的生活習慣》 礼儀、清掃活動、時間を守るなどの基本的生活習慣が育てられていますか。	41(41)	56	2	1	0
《開かれた学校づくり》 本校は、保護者として足を運びたいですか。	33(34)	59	6	2	0
《学校保健安全》 教育活動の中で、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策が十分に行われていますか。	30(36)	60	9	1	0
《満足度》 本校の教育活動には満足していますか。	32(38)	60	7	1	0

□上記の結果のほかにも、「学校が好き」「楽しく学んでいる」「のびのびと学校生活を送っている」等のお声や、三者相談での生徒の気持ちに寄り添った担任の姿勢等の肯定的評価をいただき、大変励みになります。今後も生徒たちのよさや頑張りを認め、自己肯定感を育むスタンスを大事にして教育活動を展開してまいります。

■学校での指導に関しては、教職員の言動に対する厳しいご指摘もいただいております。とくに言葉遣いや言葉かけ等についてです。保護者アンケートについては集計結果のみならず、お寄せいただいたコメントも教職員で共有しておりますので、改めて全教職員で言語環境を整え、意識を高めて改善につなげてまいります。

☆その他、コメント欄に学校への励ましや温かいお言葉もお寄せいただき、誠にありがとうございました。

◆【改善に向けて】寄せられたご意見・ご要望をもとに検討を重ねた結果、次の3点を進めることにしました。

- ①来年度、学級連絡網については、廃止の方向で考えております。(スクールゾーンの「車止め」設置の徹底と確認のために作成されていましたが、PTAとも今後、改めて検討してまいります。)
- ②スクリーンによる各種「たより」の配信については、利便性の向上を図るためダウンロードを可能としました。ただし、ダウンロードしたデータの取り扱いにはくれぐれもご注意願います。
- ③学級閉鎖等の緊急メールは、これまでは当該学級・学年のみに配信していましたが、それ以外の学級・学年にも、校内における感染状況の共有のために配信することにします。

# 将来、持続可能な社会の創り手に

1月26日、「主体的に学ぶ ESD の実践的研究 ～SDGs の視点を生かし、自分たちの将来の世界を主体的に創る生徒の育成～」をテーマに本校が2年間かけて取り組んできた研究の発表会が開催されました。

ESDとは、「持続可能な社会の創り手を育む教育」のことです。国の「第4期教育振興基本計画」では、「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」の2つが新たな教育政策のコンセプトとして掲げられています。本校の研究は、そうした国のビジョンにマッチしたもので、「先取り」する形でその研究に取り組んできた意義は大変大きいものと認識しています。

持続可能な社会の創り手の育成には、先行き不透明な時代に社会が直面する課題を「他人ごと」ではなく「自分ごと」として捉える姿勢を育むとともに、他者と協働して解決の道筋がすぐには明らかにならない課題に取り組む意欲と能力を育てる必要があります。

本校では、本校の目指す生徒像「知性を高め、気づく感性を備え、気遣いのできる生徒」を踏まえつつ、「自分さえよければいい」「自分の世代だけ豊かであればいい」ではなく、他の人々や将来の人々のことまで考えられる心情を育むこと、そして新たな課題に対して他者と協働しながら解決していく意欲や思考・判断力を育むことを目指して教育活動を展開してきました。

具体的には、SDGsの取組を切り口とした講演会や体験学習、生徒会・委員会活動等を行ってきたほか、全教科でESDの視点に立った授業デザインを心掛ける等、様々なアプローチから実践を重ねてまいりました。

今後、さらなる実践の積み重ねや指導の工夫・改善が必要ですが、全教職員で日々少しずつ「種まき」をしてきた成果は、生徒の意識の変容として着実に表れ始めています。生徒たちが将来、持続可能な社会の創り手として活躍してくれることを願っています。

## 人間野中生の活躍です

### 第37回 狭山市吹奏楽祭に参加

1月28日、市民会館で開催された狭山市吹奏楽祭で、吹奏楽部が「2023 上半期ヒットメドレー」を演奏しました。また、本校2年生の部員がメンバーとして参加する市内中学生の「中2合同バンド」がトリを務め、華やかに祭のフィナーレを飾りました。



### 感性が光る作品（写真）です

狭山市写真作家協会主催の第7回こども写真コンテストにおいて、本校の生徒が出品した作品が見事、受賞しました。誠にありがとうございます。

最優秀賞「夕暮れ時の鱗雲」 3年

優秀賞「臨時特急蔵の街川越号」1年

		2月		部活動	
		朝	放		
1	木	○	○	二者相談③	
2	金	○	○	二者相談④	
3	土	◎	◎	狭山市特別支援学級作品展（～5日）	
4	日	◎	◎		
5	月	○	×		
6	火	○	×	生徒朝会	
7	水	×	×	入学願書出願（郵送） 弁当の日 木曜日課	
8	木	○	○	入学願書出願（持参） 新入生保護者会・体験入学 金曜日課	
9	金	○	×	入学願書出願（持参） 水曜日課 専門委員会	
10	土	◎	◎		
11	日	◎	◎		
12	月	◎	◎	建国記念の日	
13	火	○	×	学年朝会	
14	水	×	○	志願先変更日 アダプトプログラム（環境保全委員会）	
15	木	○	○	志願先変更日	
16	金	○	×	*この日より下校時刻17:00 1.2年・なないろ保護者会	
17	土	◎	◎		
18	日	◎	◎		
19	月	○	×		
20	火	○	○	生徒朝会	
21	水	×	×	学校運営協議会10:00～ 県公立高校学力検査 諸活動停止期間開始	
22	木	×	×	県公立高校実技・面接	
23	金	×	×	天皇誕生日	
24	土	×	×		
25	日	×	×		
26	月	×	×	定期テスト④1日目	
27	火	×	×	定期テスト④2日目	
28	水	○	○		
29	木	○	○	3年③④「いのちの授業」 ②①⑤⑥③④の授業順	